



ほけんだより

No.14
鶴舞小保健室
文責：小熊
2026/02/27

この学校に登校できるのは、あと15日…！

明日で2月が終わり、来週から3月に入ります。この校舎に登校できるのは、なんと今日を含めてあと15日だそうです。6年生は卒業式を入れて、あと10日です。

校内では、少しずつ校舎移転の準備が始まっています。保健室でも持っているものの振り分けや保健用品の整理などを行っています。

きっと4月からの新しい学校生活にドキドキしている人もたくさんいることと思います。残りの期間を大切に過ごしていきたいですね。



～お知らせ～

「成長の記録」を来週中に配付する予定です。

1～5年生には「1年間の成長の記録」、6年生には「6年間の成長の記録」をお渡しします。

自分の成長を、ぜひおうちの人と一緒に振り返ってみてください。

ハンドソープボトルを洗っています！



校内では、1月以降「鶴舞ありがとう大作戦」と称して、様々な取り組みをおこなっています。

健康運動委員会では、日頃使っているハンドソープボトルの洗浄を毎週実施することにしました。今使っているハンドソープボトルは4月から本荘東小学校で活用される予定です。

「きれいな状態で本荘東小学校へ届けたい」という想いから、この活動を始めました。全校のみなさんも、ハンドソープボトルをきれいな状態で使ってくれれば嬉しいです。

令和7年度 学校保健委員会について

毎年、学校保健委員会という会議を行っています。学校保健委員会とは、「学校における健康問題を協議し、家庭や地域社会と連携して健康づくりを推進する組織」で、毎年健康診断の結果や体力テストの結果などを基に話し合いをしています。今年度は4月に学校統合を控えているため、紙面開催となりました。

今年度の健康診断結果について、資料から一部抜粋してお知らせします(↓)。ぜひ読んでみてください。

～健康診断結果について～※裏面もあります。

1. 肥満傾向児の出現率

「肥満傾向児」とは身長に対して体重が重く、健康への影響が心配される子どものことを言い、「肥満傾向児」とは、肥満傾向児がクラスにどれぐらいいるかを表したものです。

秋田県の結果は、すべての学年で全国の結果を上回っている。さらに県の結果を上回っていたのが、男子は4年・5年、女子は3年・5年だった。

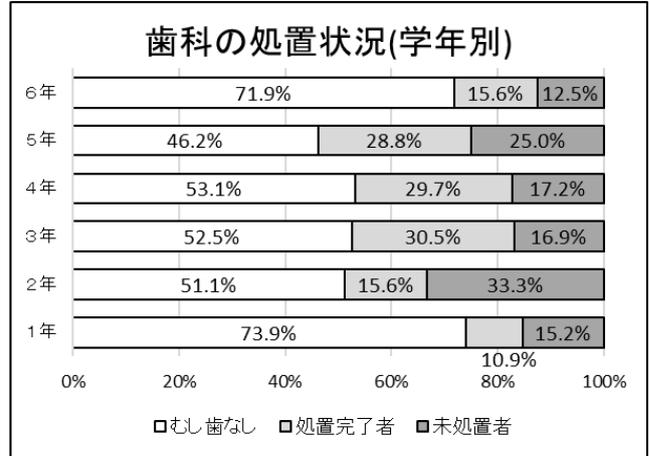
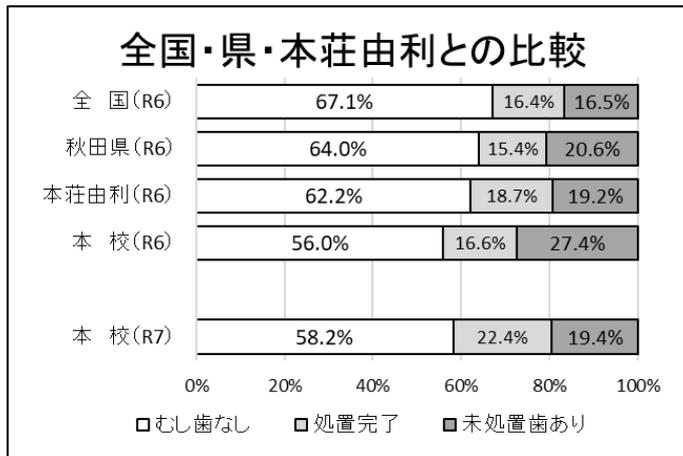
※県・全国はR6年度の学校保健統計結果より。



男子	本校	県	全国	女子	本校	県	全国
1年	3.4%	8.4%	4.1%	1年	0.0%	8.7%	4.5%
2年	8.7%	8.8%	6.5%	2年	8.7%	10.4%	6.0%
3年	9.1%	15.1%	9.5%	3年	14.3%	10.5%	7.9%
4年	22.9%	16.5%	11.3%	4年	2.9%	15.2%	9.1%
5年	34.5%	21.4%	12.7%	5年	15.4%	12.9%	9.1%
6年	12.5%	16.2%	13.0%	6年	8.8%	13.3%	10.0%

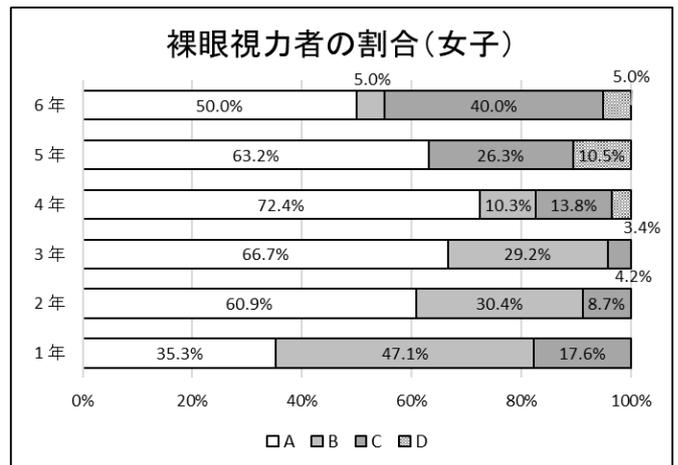
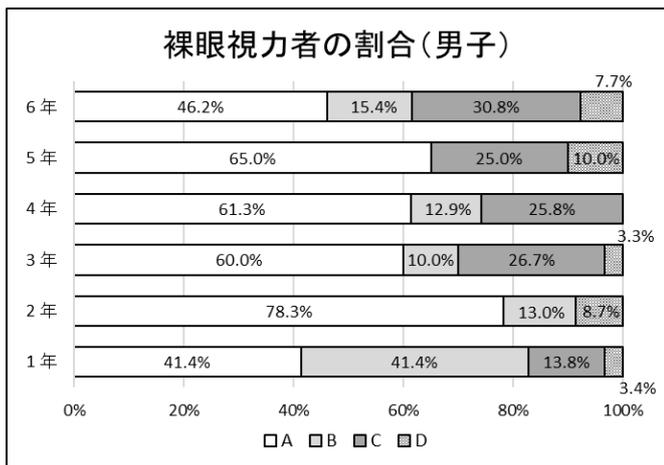
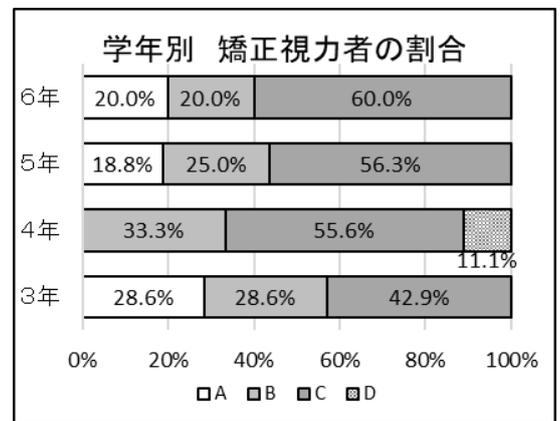
2. 歯科

むし歯なし率は、昨年度(R6)の全国・県・本荘由利の結果と比べて低い。本校の昨年度(R6)と比較すると、むし歯なし率は 2.2 % ほど増えており、年々改善してきている。学年別で見ると、1・6年生のむし歯なし率が 70 % 以上と高くなっている。



3. 視力

裸眼視力(下グラフ↓)で、A の人が半数以下だったのが、1年男子・1年女子・6年男子・6年女子だった。全国的に、子どもの視力低下が問題となっており、低学年でも目の悪い児童が年々増えている。タブレットやゲームの利用時間などに注意が必要である。
矯正視力(右グラフ⇒)は、1・2年生にはいなかった。3～6年生は、どの学年も B 以下の人が半数以上になっており、度の合っていないめがねをかけている人が多い。視力低下によってめがねを更新することもあるため、定期的に眼科を受診してもらいたい。



4. 要精検者の受診率

R5年度からの経過を見ると、内科・耳鼻科の受診率が高くなっている。今年度は、内科・耳鼻科の受診勧告書の配付日に受診を呼びかけるメール配信をしたことで受診率が上がったと思われる。

視力・歯科については、毎年 50 % ほどで推移しており受診率が低い。視力・歯科ともに病院での定期健診・受診が大切であることから、受診勧告書を受け取った場合は、早めに受診してもらいたい。

	R7年度 12月末	R6年度 12月末	R5年度 12月末
内科	88.2%	60.0%	80.0%
耳鼻科	72.4%	31.8%	42.9%
視力	53.6%	55.9%	54.8%
歯科	51.2%	49.4%	47.8%